

## (様式4)

### 【九度山町】

#### 1人1台端末の利活用に係る計画

#### 1. 1人1台端末を初めとするICT環境によって実現を目指す学びの姿

子ども一人一人に応じた学習活動や学習課題に取り組む機会を通して、子ども自身が学習状況を把握し、最適な学習（意欲を高め、やりたいことを深められる学び）を判断・実行する姿

探究的な学習や体験活動等を通じ、子ども同士で、あるいは多様な他者と協働しながら、他者を価値ある存在として尊重し、様々な社会的な変化を乗り越え、持続可能な社会の創り手となるため、それぞれが見通しをもった学習課題を解決する姿

#### 2. GIGA第1期の総括

各校における情報化推進体制が着実に進み、とりわけ授業支援システムを活用して協働的な学びが促進され、従来の学習指導からより効果的かつ効率的な指導方法で、教師と子ども、子ども同士で考えを表現したり整理する学びが深まりつつある。また、思考ツールを活用した子どもが考える手立てを提供しやすくなり、教員の研鑽等により指導の幅が広がってきている。それにともない子どもが日常的に1人1台端末を活用する機会が多くなっている。

また、欠席がちな児童生徒が1人1台端末を活用して学びが継続できるよう、支援体制の構築をおこなった。今後は端末の更新及びネットワークの整備を通して、一層のICT環境整備をおこない、その支援の幅が広がる可能性を探りたい。

課題として、探究的な学習活動機会の確保など、子ども自身が主体となり学習の状況を把握し、ICTを使って学習を深めたり、課題解決を図るためにICTが活用されていない現状があると考えられる。社会の在り方が劇的に変わる時代、先行き不透明な予測困難な時代の中で育むべき資質・能力を身につける一つの方法として、効果的なICTの活用場面を研究する必要がある。

#### 3. 1人1台端末の利活用方策

1人1台端末の利活用について、「個に応じた指導」の促進を図るため、別記のとおり目標を設定する。また、その目標を達成するため、指導方法の効果を含めた具体的な子どもの学びの姿を学校に提示する。

また、端末の利活用を前提として、端末の整備・更新により、児童生徒向けの1人1台端末環境を引き続き維持する。

項目	K P I	目標値 (目標年度)
1人1台端末の積極的活用	毎年度ICT研修を受講する教員の率	100% (R7)
	情報通信技術支援員 (ICT支援員) の配置	4校/人 (R7)
	1人1台端末を週3回以上活用する学校の率	小: 100% (R7) 中: 100% (R7)
	デジタル教科書を実践的に活用している学校の率	100% (R7)
個別最適・協働的な学びの充実	児童生徒が自分で調べる場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の率	小: 100% (R8) 中: 100% (R8)
	児童生徒が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の率	小: 100% (R8) 中: 100% (R8)
	教職員と児童生徒がやりとりする場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の率	小: 100% (R8) 中: 100% (R8)
	児童生徒同士がやりとりする場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の率	小: 100% (R8) 中: 100% (R8)
	児童生徒が自分の特性や理解度・進度に合わせて課題に取り組む場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の率	小: 100% (R8) 中: 100% (R8)
	希望する不登校児童生徒へ端末を活用した授業への参加・視聴の機会を提供している学校の率	100% (R7)
学びの保障	希望する児童生徒への端末を活用した教育相談を実施している学校の率	検討中
	外国人児童生徒に対する学習活動等の支援に端末を活用している学校の率	ケースに応じた必要な支援を検討する。
	障害のある児童生徒や病気療養児等、特別な支援を要する児童生徒の実態等に応じて端末を活用した支援を実施している学校の率	ケースに応じた必要な支援を検討する。